

倉敷事務所管内中学校

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立東中学校	教育講演会	「子どもへの暴力防止プログラム」と題していじめ、家庭内暴力、セクハラなどをワークショップを交えて、講演会を実施した。	本校PTA 地区公民館人権学習推進委員会 中学校区青少年を育てる会	11月11日	
倉敷市立西中学校	学校公開	保護者や地域住民に全日学校を開放 午前 参観授業(参加者15名) 早朝の部活動から1~4校時の授業の開放により、日常の学校生活を知る。 午後 芸術鑑賞(参加者45名) 体育館で行われる中国スーパー雑技団の演技を一般開放し、全校生徒と共に鑑賞する。 学校開放に来校して学校の様子を見たのち会に出席し、学校からの教育活動の説明の後、意見交換等を行った。	保護者 地域住民 青少年健全育成団体 家庭教育学級生 学校評議員	11月7日	・PTA学年部会 ・日曜参観 ・PTAボランティア
倉敷市立南中学校	座談会	PTA研究部が主催して「育てたい豊かな心」と題して、保護者、学校長、講師としてジェニー花田さんを招いて行った。	保護者 生徒	10月15日 ~10月19日 11月6日 ~11月14日	・第2回自由参観 ・第2回教育相談 ・友愛セール
倉敷市立北中学校	学校開会	1週間毎日、学校を公開し、校内の様子を見てもらい、感想・意見を聞いた。	保護者 地域住民	11月初旬 1週間	・学校公開
倉敷市立多津美中学校	ボランティア研修会	CVSG(カンボジアの村を支援する会)の一員として活動され、カンボジアの支援活動に参加されている高渕省三先生のお話を聞いた。ビデオやスライドでの説明をもとに、「私たちに何ができるか?」を訴え、生徒たちにも本当のボランティアとはどんなものかを考えさせた。カンボジア正しく知ることや心の支援が大切というお話は生徒の心に残ったと思う。	生徒 保護者	11月7日	・「おかやま教育週間」の看板掲示
倉敷市立新田中学校	学校公開	「おかやま教育週間」の期間中、横断幕を掲げ、学校教育理解と振興の気運などをねらいとして実施した。受付を設け、参観後には「感想・お気付きの点」について簡単なメモ用紙を用意して今後の学校教育に生かすことにした。	保護者 地域住民	11月1日 ~11月7日 11月11、18日	・グリーンスポーツフェスティバル ・日曜参観日及び教育講演会 ・友愛セール
倉敷市立東陽中学校	空き缶拾い	中学校区内を生徒、保護者、青少年を育てる会環境浄化部員、倉敷東ライオンズクラブ員の総計約500人が3方面に分かれて道路沿い、川、公園内に落ちている空き缶、ゴミを拾った。活動時間は約60分間と短く、目的がはっきりしているため、生徒も熱心に取り組めた。ゴミの処理はライオンズクラブ員のお世話になった。	中学生 PTA 青少年を育てる会 ライオンズクラブ 保護者	10月19日 11月10、17、26日	・参観日 ・友愛セール ・教育講演会 ・演劇鑑賞会
倉敷市立庄中学校	学校公開週間	中学校は、何か行事でもなければ学校に行くにくいとの声がある。そこで、生徒が活動している朝の部活動・授業中・委員会活動・午後の部活動すべて時間帯を公開し、気軽に学校に立ち寄り、生徒の普段の生活をいつでも見てもらい、感想や意見をいただいた。6日の校内研修(要請訪問)、9日中教研支部国語部会研究会とも重なり、研究授業の公開ともなった。PTAの専門部会も重ねて行い、公開の一助ともなった。	庄中学校PTA	11月1日 ~11月9日	・PTA挨拶活動
倉敷市立第一中学校	学校公開	8時15分から17時まで、学校を公開し、生徒の普段の学校生活の様子を見てもらう。小学6年生267名、小学6年生保護者6名、小学校職員10名、中学校保護者25名、地域住民等7名の参加があり、授業、清掃、部活動を見学した。受付は本校PTA役員と教員がした。	地域住民	11月2日	
倉敷市立福田中学校	公開授業および人権トーク&コンサート	2時間の参観・公開授業全学年でもった。このうち、2年生は1時間の人権・向和教育とした。参観者は、我が子のいる教室にこだわらず、他の教室へも行き、これまでの参観日とは異なる様子であった。このあと、体育館で「八木たかし」さんによる人権トーク&コンサートをもち、人権について保護者も交えて、全校で考えた。	生徒 保護者	11月2日	・学校開放

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立福田南中学校	小学校6年生への学校公開	学区内の小学校6年生児童に対し、授業及び部活動のようすを公開した。6年生担任の引率のもと、中学1年生の授業と放課後の部活動を各1時間ずつ公開し、中学校での教科の学習や部活動等について理解を深めた。	学区内小学校6年生児童 保護者 地区人権推進委員 教職員	11月6、11日	・教育講演会
倉敷市立水島中学校	学校公開週間	開かれた学校づくりの一環として、11月1日から7日までの一週間を「水島中学校公開週間」と定め保護者や地域の方々に自由に学校に来ていただき、授業を参観していただきました。事前に、中学校通信や学年だより等で案内をしていたので、数名の保護者が来校されました。	保護者 地域住民	11月1日 ～11月7日 10月31日 ～11月9日	・おかやま教育週間看板の設置
倉敷市立連島中学校	学区内一斉クリーン作戦	学区を31の町内に分け、PTA役員さんを中心に保育、幼稚園児、小学校、中学校、保護者、地域の方々が一体となって、環境浄奉仕活動を行った。子供から大人まで多くの人々に公德心と奉仕の心が培われ、地域、保護者と学校とを強く結びつける活動となった。また、地域の良さの発見にもつながったと思う。	生徒 保護者・教員 地域住民 保育・幼稚園児・小学生 青少年を育てる会役員	11月10、18日	・人権トーク&コンサート
倉敷市立連島南中学校	ふれあい体験学習	地域内に住む人を講師として、100人余り招き「講話的なもの」「製作・手芸的なもの」「技能・芸術的なもの」等、50近くの講座を開設して行った。今年度で14回目を迎え、地域と深く結び付いた開かれた学校づくりの本校の柱となっている。PTA実行委員会のメンバーを中心に「学校家庭連携推進会議」を組織し、進めてきた。	生徒 保護者 地域住民 小学校6年生	10月10日 ～10月16日 11月10、27日	・学校開放週間 ・いきいきスクール研究発表会 ・オープンスクールフォーラム
倉敷市立味野中学校	福祉体験学習	総合的な学習の時間の一環として「出前福祉講座」を午前中車椅子・ガイドヘルプ・手話・点字に分かれて疑似体験と講話を受けた。翌日時間差の貸切バスでふじ園・ひまわりの園(障害者福祉施設)や和光園・オアシス等(高齢者福祉施設)へ出向き、終日レクリエーション・作業・清掃・交流等の活動した。「出前福祉講座」では保護者の方も一緒に点字活動等に参加し、和やかな時間を過ごせた。家庭での話題づくりにも発展させたいと切望している。	2年とその保護者	11月2、6、7、8日	・3年味彩A学年 ・発表会 ・学校開放
倉敷市立下津井中学校	「しもつっ子」発表会	下津井地区の1中学校・2小学校・1幼稚園の園児・児童・生徒の作文・習字・図画の作品を掲載した「しもつっ子」の発刊及び作文朗読を下津井東小学校で実施した。併せて作品は体育館に掲示し、地域に公開した。	倉敷市教育委員会 児島警察署 地区青少年を育てる会 地区幼小中学校園保護者	11月15日	
倉敷市立児島中学校	学校給食試食会	全保護者に案内をして20名の保護者が参加した。試食の前に栄養技師が、学校給食の役割・目標・家庭献立の留意点等についてまとめたプリントに基づき説明した後、生徒の給食時間帯に合わせて試食をしてもらった。食後の感想には、「薄味で食材の味もよく生かされ、栄養のバランスもよくていねいに作ってくださり、子どもたちが残すということが信じられません。家庭で給食について、もう一度、話し合いたいと思います」等の貴重な意見があり有意義な試食会になった。	保護者 青少年を育てる会 地域住民	11月1日	・学校公開
倉敷市立琴浦中学校	琴浦中学校の教育を考える会	教育目標や経営方針の説明後、質疑や提言を受けた。青少年の健全育成、学校、家庭、地域社会の連携のあり方などを中心に提言があった。地域でバックアップするので教師に頑張ってもらいたい。小・中の連携を密にしてほしい。親の意識を磨かねばならない。信頼される教師とは。ルールはきちんと体験させ、他のまじめな生徒への迷惑をなくす。いじめのない学校であってほしいなど多くの意見が出た。	小・中PTA関係者 地域の団体役員で学校とのつながりが深い方々 教職員	11月16日	
倉敷市立郷内中学校	自由参観日	各クラスを指定して、どの時間帯でもよい参観日を開催。朝の「あいさつ運動」から、午後の「帰りの会」までを開放して参観してもらった。	保護者	11月1日 ～11月13日	

[戻る](#)

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業

倉敷市立玉島東中学校	オープンスクールデー	保護者及び地域の方々に本校の様子や生徒たちの姿をより一層理解していただき、さらに「開かれた学校」をめざしてご協力いただく機会として実施した。期間中は、すべての授業を自由に参観していただき、控え室に湯茶とともにアンケート用紙を用意し、本校教育について貴重な意見をいただけるようにした。また、併用して教育相談週間を実施し、放課後、生徒たちは希望する教職員と自由に面談することができた。さらに、教師カウンセラーがカウンセリングルームに待機し、期間中に来校された保護者の方々の希望面談を受けれるように配慮させていただいた。	生徒 保護者 教職員	11月12、17日	・クリーン作戦 ・啓発活動
倉敷市立玉島北中学校	ふれあい芸術鑑賞会	毎年生徒を対象に行っている芸術鑑賞会を全保護者にも案内し実施した。本年は劇団虹つ子による「風の童子」を観劇した。地域住民の方々にも案内を出す予定であったが、準備不足で出せなかった。来年度からは地域住民の方々にも案内をして一緒に楽しみたいと考えている。保護者の参加もまだまだ少なかったためこの面でも広報に努めたい。保護者・地域の方々の参加得ることによって共通の話題を提供することができ、有意義なものになると考えている。	生徒 教職員 保護者	10月17日 10月22日 ～11月7日11月12日	・個人懇談会 ・看板の掲示
倉敷市立黒崎中学校	ふれあい体験学習	学区内に居住しておられて様々な分野で活躍されている方をゲストティーチャーとしてお招きし、全校生徒がそれぞれ希望する講座に分かれて学習する。本年度は「うどんづくり」「着付け」や「ガラス細工」など15の講座を設けており、地域の人々とのふれあいを通して「地域の文化」に触れ、「生き方」を学ぶことをねらいとして毎年実施している。	生徒	11月17日	
笠岡市立笠岡東中学校	自由参観	本校保護者及び本校学区内小学校6年生の保護者に御案内し、その家族及び地域の皆様を誘い合わせて来校してもらい、本校の学校生活全般を自由に参観していただいた。受付等の業務をPTA役員で分担し、参観者に名札をつけてもらうとともにアンケートへの協力依頼をした。また、特に小学校6年生の保護者にはPTAだよりを配布した。この事業を通して本校の実態を知っていただくとともに、教育について考える場とした。	保護者 地域住民 生徒 教職員	11月1、2、5、6日	
笠岡市立笠岡西中学校	PTA教育・文化講演会	鴨方町ボランティア人形劇サークル「風の子」公演。プックラファンタジー「くもの糸」「いのち春夏秋冬」、大型紙芝居「ちょうずを回わせ」を通して、命のいとなみの大切さや人としての生き方について学んだ。また、人形劇で明るく優しい人づくり・地域づくりを目指すサークルの人たちの生き方を学んだ。	保護者 PTA会員 生徒 教職員	11月5日	・防煙教室 ・租税教室
笠岡市立金浦中学校	文化祭	舞台発表として、読書感想文発表や劇の披露、また、展示発表を行った。	生徒 保護者 学校評議員	11月9日	
笠岡市立新吉中学校	フリー参観日	10月15日より10月20日までの6日間、PTAの方を中心に学校での生徒たちの様子を朝の会から部活動まで自由にみてもらおう実施。参観の内容は、教科、道徳等や職場見学発表会(一年生)、オープンスクール発表会(二年生)もとり入れた。ちなみに6月18日～22日に続き本年度2回目。	PTAを中心とする地域住民	10月15日 ～10月20日	
笠岡市立大島中学校	オープンスクール	11月5日から9日まで、オープンスクールを実施。8日は、文化祭、給食試食会を開催した。また、期間中の6日には学区内の小学校6年生が学校訪問に来た。	保護者 地域住民	11月5日 ～11月9日	
井原市立高屋中学校	芸術鑑賞会	優れた芸術鑑賞の機会を設け、豊かな創造性や情操の醸成に資する。「鬼の小づち」(民話芸術座)の民話劇の鑑賞を通して思いやりの心を育成を図った。	生徒 教職員 保護者	11月16日	・文化祭での研究成果の発表会 ・立て看板の作成 ・フリー参観日 ・マラソン大会の応援
井原市立木之子中学校	フリー参観日	年2回計画していたフリー参観日の2回目として実施。校内生活の全ての面を保護者に参観してもらった。	保護者	11月1日	・文化祭

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
井原市立井原中学校	自由参観週間	学校からの案内や学年(学級)だよりも紹介し、呼びかけはしたが期間中の参観者はなかった。文化祭当日は50名程度の参観があり大いに盛り上がった。	保護者	11月5日 ～11月9日	・音楽鑑賞会
総社市総社中学校	IT講習会	パソコン初心者向け講習会 場所 総社中学校パソコン教室 本校平松良夫教諭により、行われた。 コンピューターの基本的操作 1 マウス操作 2 キー入力 3 カットアンドペースト 4 インターネット 5 クイズゲーム 6 デジタルカメラ 講習会を開催するにあたって、マイクロソフト社等に、著作権についての確認を行った。	保護者	11月2日	
総社市立昭和中学校	スーパーチャレンジタイム	総合的な学習の時間の一環として、テーマ別にいろいろな活動を実施した。今回は19箇所に分かれ、一日を使って活動した。遠いグループは岡山市のタウン岡山情報(株)にいろいろな講師の人と地域を歩き回ったりして、テーマにそって研究した。なお、12月15日には、保護者や地域の人々や今までお世話になった講師の人々を招いて全体発表会を計画している。	講師 地域住民 生徒 各事業所の方	10月12日 11月27日	・チャレンジワーク
総社市外二箇村中学校組合立総社東中学校	個人懇談会	本年度の中間地点にあたり、学級担任と保護者とが児童の学習、生活、健康、安全等について意見交換することによって、理解を深め、連携を密にし、今後の児童の指導に役立てた。学級担任は学校での学習や生活の様子を、保護者は家庭での様子を情報交換し、よさを伸ばし、課題の解決へ向けて方策を協議した。	保護者 地域住民	11月8日 11月17日	・学校開放セミナー「吉備路のあきをビデオカメラで写そう」
総社市外二箇村中学校組合立総社西中学校	研究発表会	「自ら学び主体的に活動する生徒の育成」をテーマに授業公開をし、研究発表・研究協議を行った。	幼小中高教員 保護者と教師の 会会員 主任児童委員	11月15日	
早島町立早島中学校	学校開放事業	日頃の学校での生活(授業・課外活動等)を、保護者や地域住民に開放し、学校への理解を深めた。	保護者 地域住民	11月5日 ～11月7日	
船穂町立船穂中学校	学校開放日	本校は、平成11年度より地域に開かれた学校づくりの一環として、この事業を始めました。今年度は1学期、3学期にも各1回の実施を計画しています。開放にあたっては、広く地域の方々に見学していただくために、船穂町の広報誌に学校で印刷したチラシをはさんで全戸に配布して頂いています。開放は朝7時30分の部活動の練習開始時間から放課後の終了時間までを自由に開放しています。しかし、危機管理上、一般の方が校内に自由に出入りすることは問題もあることから、本校では、保護者の方々に玄関での受付、控え室での湯茶のサービス、校内巡視活動などの協力をお願いしています。	地域住民	11月1日	
金光町立金光中学校	研究発表会	浅口郡中学校教育研究会平成12年・13年度研究指定の「総合的な学習の時間」研究発表会を開催した。公開授業では、1年生は「郷土」について学習したことをグループごとに発表し、2年生は、「日本の文化」「自然・環境」「福祉・ボランティア」について発表した。3年生は体育館で、総合的な学習の学年発表会を行った。公開授業では、郡中教研会員や、郡内外の教育関係者だけでなく、保護者や地域一般の人やボランティアの人もふくめ、約140人参加した。	保護者 地域住民 教育関係者 郡中教研会員	11月9日	
鴨方町立鴨方中学校	職場体験	2年生による地域の職場で実際に働き、職場体験をする。	生徒	11月1日 ～11月2日	・進路希望先訪問 ・オープンスクール
寄島町立寄島中学校	授業公開	第1学年から第3学年の全学年で、第3・第4校時授業公開をした。なお、授業科目は、1年生は美術・道徳・国語、2年生は数学・道徳・英語、3年生は国語・道徳・理科である。	保護者 地域住民	11月6日	・教育相談 ・学校行事公開 ・職場体験 ・学校支援ボラ

ンティア説明会

[戻る](#)

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
矢掛町立矢掛中学校	中学生模擬議会	11月2日に、矢掛町役場議事堂において中学生模擬議会を開催した。本校3学年の生徒が議長・議員役となり、中学生議員20名が一般質問を行い、町長をはじめ、両助役、教育長、各課長に回答をいただいた。模擬議会を体験したり、傍聴したりすることで、町の政治について関心を深めることを目的として、社会科の授業の一環として行った。	3年生	11月2日	・一日自由参観日 ・啓発看板の設置 ・教育フォーラムIN小田郡
美星町立美星中学校	学校開放日	保護者や町内の人を対象に、登校時より下校時まで、都合の良い時間に来て、授業・給食・部活動など学校の普段の様子や学校施設・設備を自由に見学してもらい、学校教育への理解を深めてもらった。	保護者 地域住民	11月5日 ～11月7日	
芳井町立芳井中学校	教育講演会	講師として、赤穂記念病院医師の井久保伊登子先生をお招きし、演題「ともに生きようーあるがままを受け入れてー」の講演を聞いた。先生の豊かで貴重な生活体験からのお話で、生きていくのに大切なこと、考え方などを聞かせてもらい、有意義であった。	生徒 教職員 保護者	11月6日	・芸能鑑賞会 ・文化祭
真備町立真備東中学校	学校開放	保護者のみでなく、地域住民に自由に学校での活動の様子を参観してもらった。総合的な学習の時間の発表が行われたり、普段はあまりしていない部活動の参観も行った。生徒たちが真備陵南高等学校の協力を得て用意した花の苗を、来て頂いた方にプレゼントして配るという活動も行った。	保護者 地域住民	11月3日	

倉敷事務所管内高等学校・養護学校

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立児島第一高等学校	芸術鑑賞「ヘレンケラー」	脳性まひを原因とする障害を背負ったエッセイスト松兼功氏脚本による「ヘレンケラー」に共感した東京演劇集団「風」が同氏と共同企画、制作するものである。本校の教育目標である健康、福祉そしてボランティアにかかわる企画を年間をとおして推進してきているが、その取り組みの核として文化祭の中心行事に位置付け実施した。	生徒 教職員 保護者	11月11、19日	・児島中学校区青少年を育てる会 ・第16回スポーツ大会
倉敷市立精思高等学校	文化祭	展示、出し物、ステージ発表、模擬店	保護者 地域住民	11月7日	
倉敷市立工業高等学校	開校記念	15:30～17:20 保護者と担任の懇談 17:35～18:15 授業参観 18:45～19:45 記念講演 講師 元倉敷市立工業高等学校教諭小野昭三先生 19:50～ 生徒椅子片付け後HR	保護者 生徒	11月2、9、10日	・市工祭(文化の部)
倉敷市立児島第一高等学校 定時制 商業科	映画鑑賞 文化祭	映画鑑賞 題名「キャスト・アウェイ」この映画は、文明社会への復帰、人との愛、生きているとはどういうことか、という内容のなかで、主人公は、人生で大切なものを発見することを目的とした。この映画鑑賞をきっかけに、生徒自身も、物や情報が満ち溢れ、時間におわれながら過ごしている今日的な社会を「生きる」ことについて真剣に考えて欲しいものである。行事において人間関係、生活規範、働くことの意義、奉仕の精神などを学ぶと同時に地域社会の一員としての自覚を持たせる。	生徒 保護者 教員	11月8日	
倉敷市立児島高等学校	芸術鑑賞会	「岡山新堀ギターアンサンブル」によるギター演奏を鑑賞。生徒・教職員も参加し、合奏も行った。保護者・地域住民・近隣の中学校長にも案内を配布し、多くの参加を呼びかけ、町内会長2名、保護者16名の参加があった。曲目は、クラシック音楽をはじめ、南米やスペインの民族	全校生徒 保護者 地域住民 中学校長	11月2日	

		音楽などを全12曲を演奏。日頃の学校生活では味わえない芸術を保護者や地域の方と一体になって鑑賞できたことは、生徒たちにとって良い情操教育になったとともに、「おかやま教育週間」における事業として大変有意義であった。			
倉敷市立玉島高等学校	文化祭	文化祭は、昼間部普通科と夜間部商業科の生徒が日頃の学習の成果を合同で発表し合う数少ない学校行事の一つである。本年は「無限へのスタート」というテーマをかかげ、約10日前から生徒・教職員全員が、展示・舞台・バザーの3部門に分かれ、1日1～2時間ずつかけて取り組んだ。各クラスが展示に参加するだけでなく、特に舞台ではクラスの枠を取り払って学年で一つの作品を作り上げるにより、対人関係に自信を持てるようになった生徒もおり、この時期の生徒の出席率は9割を越えた。保護者にも、我が子が活躍ぶりを見てもらうよう本校を特別に要請した。	生徒 保護者	11月9日	
井原市立高等学校	AMDAへの募金活動	生徒会執行部を中心に、備西地区高校生会議で決定した募金活動への協力を呼びかけた。具体的には「高校生会議の活動報告」「AMDAの紹介(活動内容など)」の資料を掲示してAMDAへの募金を呼びかけた。また、校長が文化祭開会式の挨拶の中で、「おかやま教育の日」「おかやま教育週間」制定の意味について生徒に話した。	生徒 教員 保護者	11月9日	
岡山県公立真備陵南高等学校	真備陵南高等学校での交流教育	学校開放をし、真備陵南高等学校での教育活動の紹介を行った。生徒と一緒に保護者や地域住民が園芸実習・パソコン操作・調理実習などを体験し、それらの活動を通して交流を深めた。	保護者 地域住民	11月1日	
倉敷市立倉敷養護学校	くらようふれあいデー	新田公民館の利用者や地域の方々に本校に来ていただき、大正琴の演奏、3B体操の実技の中で一緒に歌を歌ったり、体を動かしたりしてふれあいを深めた。また、本校中学部の生徒による中学部太鼓の演奏を聴いてもらった。こうした直接的なふれあいや学校見学、授業参観を通して児童生徒や本校教育の理解推進を図った。	地区公民館利用者 地域住民	11月6日	